

ゆめゆめ

No.81
2023年9月

http://kurumi-fukushikai.net

ゆめゆめ No.81 2023年9月 発行：社会福祉法人くるみ福祉会 〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘三丁目13番82号 072-978-3080 yume-kurumi@viola.ocn.ne.jp

くるみ日和。

内職作業といえば、障がい者施設では馴染みの作業の一つかもしれません。くるみでも100円ショップの商品を中心に取組んでおり、利用者の日々の仕事として大きな存在です。内職作業って、単調じゃないの？面白いの？と思われた方、侮るなかれ、侮るなかれ、内職作業です。これほど取り組む方のその人らしさがでる作業はありません。まとめて箱ごと一気にしたい方、材料を小分けに欲しい方、袋や蓋などの材料の配置の仕方や出来上がりの商品の詰め方まで、その方の流儀を強く感じます。さらに、適材適所、各工程のエキスパート達が芸術作品のように「きちんと」ではなく「美しく」仕上げる姿にうっとりします。すべきことが一目瞭然で分かり、且つ達成感も感じやすい。そして、何回やっても変わらない安心感。

何気なく陳列されている100円ショップの商品たちに並々ならぬ熱意が隠れていること、記事を書いている私が一番ハマってるやん、と言われそうですが、これはハマりますよーと言いたいこの頃です。 文：ま



後援会だより No.80

【くるみ福祉会後援会事務局】
〒582-0026 柏原市旭ヶ丘 3-13-82 夢工房くるみ内
TEL：072-978-3080 FAX：072-978-3081

発行日：2023/9/28(木)
発行責任者 笠井 和憲
編集責任者 青山 郁子

後援会にご入会・更新していただいた方々

【個人】

(順不同 令和五年九月五日現在)

黒崎 隆 様 (五口以上)
中山 香織 様
加地 憲行 様 (二口以上)
国分市場匿名様
上川 明彦 様
上川 律子 様
上川 琢也 様
寒川 典子 様
原口 和子 様
原口 奈加子 様
竹中 和子 様
田中 育子 様
田中 浩則 様
作間 明子 様
松永 和子 様
西脇 道子 様
西本 恵美 様

【団体】
阪南システムマシン株式会社様

以上、個人17名、1団体の皆様、ご協力ありがとうございました。

令和5年度くるみ福祉会後援会への新規入会・更新のお願い
多くの方や団体の皆様にご入会を頂き有難うございました。会費等は、今後当法人が行う様々な福祉事業の建設資金の一部の支援を目的とさせていただきます。

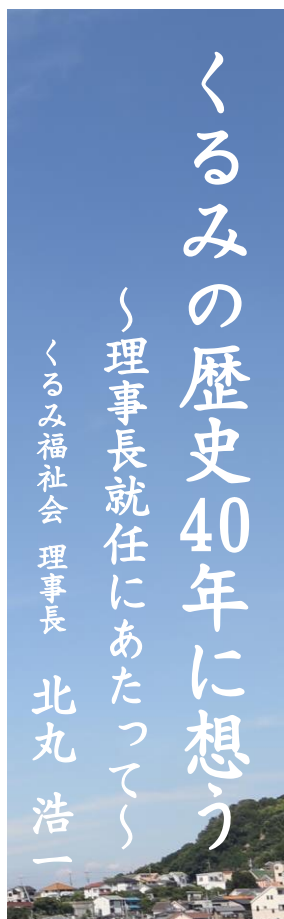
【くるみ福祉会後援会の状況】
★新型コロナウイルスはまた、少しずつ感染の広がりを見せてきております。まだまだ後援会が活動する場所は少なく十分な資金作りが出来ていないのが現状です。今後ともご支援ご協力を心よりお願い申し上げます(後援会事務局)

【到達状況】
＜令和5年6月14日～9月5日＞
個人：90名232口 464,000円
団体：5団体 7口 70,000円
534,000円
～目標75万(71.2%)～

くるみの歴史40年に想う

～理事長就任にあたって～

くるみ福祉会 理事長 北丸浩一



1984年(昭和59年)10月6日、柏原市立福祉センター(現 柏原市立自立支援センター)のバス車庫をリフォームし無償貸与にて『くるみ共同作業所』が設置運営しました。前身は『知的障害者育成会柏原支部くるみ会(昭和49年12月発足)』で、当時柏原市内には通所の施設が無く、くるみ会に集う保護者から“働かせたい”“在宅障害者を作らない”という強い要望の中10年もの歳月を要し、柏原市内第1号の無認可共同作業所『くるみ共同作業所』が開所されました。全国的に見て当時の無認可共同作業所の運営実態は劣悪なものが多く、公的補助金も105万円/年間と低く、全てが自前(運営委員会)で賄うことが前提で、廃品回収・フリーマーケット・イベントへの出店・チャリティバザー・物品販売など、ご家族をはじめ利用者・職員が何の保障もないままひたすら運営資金作りに奔走していました。他市の共同作業所はさらに重くのしかかっていたのが“庁費”で、家賃・水光熱費の運営割合は本場に厳しいものでした。

私が入職する1991年(平成3年)、前年6月に市立福祉センターから柏原市立自立支援センターに建て替えられ、くるみ共同作業所もその一室に移転して後に見学させて頂きました。まず驚かされたのが整備された建物の一室の無償貸与、すなわち庁費等が一切要らないこと、更には自立支援センター送迎バスの無償利用と何もかもが別次元なのを覚えていました。柏原市は先にも述べたとおり、バス車庫の無償貸与からの20年間、無認可の作業所を様々な支援により支えて頂

いた、府下でも類を見ない都市だと実感しました。柏原市はもとより地域の方々のご支援・ご協力をいただき、くるみ会の理念のもと支援学校の卒業生や在宅の方などを積極的に受け入れてきました。利用される方が年々増え続けることである共同作業所(定員15名)では受け止められないほどになりました。1994年(平成6年)には希望者のご家族により柏原市への要望を提出し、『どんぐり共同作業所(定員10名)』が併設され、翌、1995年(平成7年)に『くるみ福祉会設立準備会』が発足されます。その後8年の年月をかけ2002年(平成14年)12月に『社会福祉法人くるみ福祉会』の法人格を取得し、翌2003年(平成15年)4月に法人認可施設『夢工房くるみ』が開所されます。

念願であった法人認可施設を開所する際にも、多くの方々の資金面によるお力添えが私たちの運動の支えになりましたが、柏原市からの『建設用地の無償貸与』の提案を頂いてからが本格的な法人認可への活動につながったものと言えます。法人になって今年で20年。初代理事長の中野治様から始まり、曾奈美章様、三浦誠様と続き、四代目として私、北丸浩一が就任することとなりましたが、この節目に当たり、私のような若輩者が理事長を仰せつかったことは何か運命的なものを感じております。

くるみ共同作業所から夢工房くるみへと引き継がれた先人の教えを請いながら、私なりのくるみ福祉会像を構築するとともに、今まで培ってきた経験を次の世代に引き継いでいくことが私の役目だと思っています。

くるみの40年の歴史を糧に、今後も更なる高みを目指し『この地で暮らして良かった』、『くるみで過ごせて毎日楽しい』と利用者が心から思えるよう支援すべく努力していく所存です。皆様方に於かれましては、今後ともくるみ福祉会の事業発展のためご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

くるみの森

KURUMI no MORI information

この夏もアマゾン藤井寺FC様との交流がたくさん！！

2020年の冬より始まったアマゾン藤井寺フルフィルメントセンター（FC）様とのコラボも今年で4年目、そして5回目のコラボとなりました。今回は、紅茶パウンドとクルミパウンドの2種類をご注文いただき、7月11日(火)には藤井寺FCで働く皆様への配布会にも参加させていただきました。また、その翌週の7月18日(火)には、くるみの森商品の販売会も実施させていただきました。

配布会や販売会は、普段なかなか入ることのできないAmazonという大きな会社の建物に入って社員食堂で昼食が食べられたり、初年度に担当者の方からご贈りいただいたオレンジ色のAmazon Tシャツを着てたくさんの方と交流できる貴重な機会とあって、今ではくるみの森メンバーの人気イベントの一つとなっています。自分たちが作った商品をたくさんの方のもとへお届けできる機会なので、参加が決まった利用者さんたちは、何日も前からとても意欲的です。

そして当日…アマゾン藤井寺FCのご担当者の方々のご配慮で、利用者さんたちの負担にならないようにと休憩時間などを調整していただいたおかげで、終始楽しく参加できました。帰って来てからも、みんなに笑顔で報告されていたのが印象的で、利用者さんたちがお客様に直接お渡しできる機会はやっぱり良いなと改めて感じました。

アマゾン藤井寺FCの皆様、今回も素敵な機会をご提供いただき、本当にありがとうございました！



販売予定 [令和4年10月～12月]

- としかんマルシェ（柏原市立国分図書館 4階）
2023年10月28日(土)・29日(日) [10:00～15:00]
※くるみは28日(土)のみ出店
 - 柏原市立健康福祉センター販売 [12:00～12:45]
柏原市立健康福祉センター オアシス 3階ロビー
2023年10月17日(火)、11月14日(火)、12月12日(火)
 - 柏原市役所販売 [12:00～12:45]
本庁1階北出入口 ※フリースペース前の通路
2023年10月10日(火)、10月24日(火)
11月28日(火)、12月12日(火)
※完売次第終了とさせていただきます。
- <一般の方向けではありませんが、毎月こちらでも販売させていただいています>
- サヤ大阪工場様
 - 大阪府立西浦支援学校様

くるみの森の焼菓子を買えるお店

- 岡村製油 直売所「コットンハウス」様（柏原市堂島町）
- おそうざい お弁当「tant-tant」様（柏原市国分西）
- 玄米食堂すみれ様（藤井寺市道明寺）
- パンと暮らしのcoccoya様（藤井寺市道明寺）
- 市立柏原病院 売店様（柏原市法善寺）
- 国分病院 売店様（柏原市旭ヶ丘）他

出店販売等につきましては、くるみ福祉社会ホームページやくるみの森のSNS(Facebook、Instagram)でもご確認いただけます。くるみの森へ直接お電話いただいても結構です。

072-978-3082 (担当：阿部)

くるみ秋まつり 開催中止のお知らせ

日頃からお世話になっている皆様にくるみのことを知っていただき、また、地域の方々との交流を楽しめる貴重な機会として、毎年開催してきた「くるみ秋まつり」ですが、新型コロナウイルス等の感染症が拡大している状況を鑑み、大変残念ではありますが、今年度も開催を中止することになりました。

楽しみにいてくださっていた皆様にはご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございません。何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

担当：阿部

夢工房 くるみ

News
&
Reports

毎年恒例!!

土曜開所
納涼祭

8月の土曜開所では、毎年恒例の納涼祭を企画しました。当初の予定では、ゲストを招いてのライブを予定していましたが、新型コロナ感染の再拡大の防止の為、急遽前日に予定を変更しての実施となりました。

みなさんが楽しみにしていたライブが開催できず本当に残念ではありましたが、こんな状況の中での最大限にお祭を楽しんでいただこうと、スーパーボールすくい、屋台風の唐揚げやポテト、ノンアルコールビールやノンアルコールチューハイ、ジュースなどを用意してもらいました。また、昼食もいつもの給食とは違い、ご自身で選んだパスタソースでパスタを食べて頂きました。「美味しかった!」「楽しかった!」と笑顔で伝えてくださる利用者さんがたくさんおられました。

100年後も大阪がぶどうとワインの産地であるために、カタシモワインフード株式会社様と地域の様々な団体が連携してワインづくりに取り組む『100年つむぐプロジェクト』。ぶどう農家さんや企業ボランティアさんとともに、一般社団法人エル・チャレンジ福祉事業振興機構様のマッチングのもと、今年も参加させていただきました。

昨年と同じく、安堂と田辺のぶどう園さんで、ぶどうの収穫や傷んだ粒を取り除く“サビ取り”をみなさんで行いました。まだ青いぶどうがある中で、色のついたぶどうを探し収穫していきました。収穫・サビ取りそれぞれに得意な利用者さんがいて、暑い中での作業でしたが、参加された皆さんの表情はとても生き活きとされており、「楽しかった!」の聲がたくさん聞かれました。

収穫したぶどうは、これからカタシモワインフード様でワインに醸造されます。出来上がりが楽しみです！

<井上の>

100年つむぐプロジェクト
ぶどう収穫に参加

あっと・ほーむ



グループホームの暮らし

新型コロナウイルス第7波の猛威

昨年度の夏の取り組みは、新型コロナウイルスの影響で残念ながら実施することが出来ませんでしたが、今年は予定通り、取り組みを行うことが出来ました。

今回は夕食に特別感を出したいと思い、ファミレスのオードブル、回転寿司のお持ち帰りを食べて頂くことにしました。お寿司は、給食や誕生日メニューで希望を挙げられる方も多く、特に喜ばれたのではないかと思います。夕食後、一息ついた後に花火をしました。花火をしている時の反応はそれぞれで、やり慣れているのか、楽しそうに眺めている方や、あまり馴染みがないのか、戸惑われている方もおられました。

食事や花火も、普段とはまた違った表情をたくさん見せてくださり、職員もみなさんと一緒に楽しませていただきました。

今回は、11月に秋の取り組みはを行う予定です。 <くるみの樹 管理者 塚本>



くるみの森

KURUMI no MORI information

この夏もアマゾン藤井寺FC様との交流がたくさん！！

2020年の冬より始まったアマゾン藤井寺フルフィルメントセンター（FC）様とのコラボも今年で4年目となりました。今回は、紅茶パウンドとクルミパウンドの2種類をご注文いただき、7月11日(火)には藤井寺FCで働く皆様への配布会にも参加させていただきました。また、その翌週の7月18日(火)には、くるみの森商品の販売会も実施させていただきました。

配布会や販売会は、普段なかなか入ることのできないAmazonという大きな会社の建物に入り社員食堂で昼食が食べられたり、初年度にご担当者の方からご寄贈いただいたオレンジ色のAmazon Tシャツを着てたくさんの方と交流できる貴重な機会とあって、今ではくるみの森メンバーの人気イベントの一つとなっています。自分たちが作った商品をたくさんの方のもとへお届けできる機会なので、参加が決まった利用者さんたちは、何日も前からとても意欲的です。

そして当日…アマゾン藤井寺FCのご担当者の方々のご配慮で、利用者さんたちの負担にならないようにと休憩時間などを調整していただいたおかげで、終始楽しく参加できました。帰って来てからも、みんなに笑顔で報告されていたのが印象的で、利用者さんたちがお客様に直接お渡しできる機会はやっぱり良いなと改めて感じました。

アマゾン藤井寺FCの皆様、今回も素敵な機会をご提供いただき、本当にありがとうございました！ <阿部>



販売予定 [2023年10月～12月]

- としょかんマルシェ（柏原市立国分図書館 4階）
2023年10月28日(土)・29日(日) [10:00～15:00]
※くるみは28日(土)のみ出店
 - 柏原市立健康福祉センター販売 [12:00～12:45]
柏原市立健康福祉センター オアシス 3階ロビー
2023年10月17日(火)、11月14日(火)、12月12日(火)
 - 柏原市役所販売 [12:00～12:45]
本庁1階北出入口 ※フリースペース前の通路
2023年10月10日(火)、10月24日(火)
11月28日(火)、12月26日(火)
※完売次第終了とさせていただきます。
- <一般の方向けではありませんが、毎月こちらでも販売させていただいています>
- サヤ大阪工場様
 - 大阪府立西浦支援学校様

くるみの森の焼菓子が買えるお店

- 岡村製油 直売所「コットンハウス」様（柏原市堂島町）
- おそうざい お弁当「tant-tant」様（柏原市国分西）
- 玄米食堂すみれ様（藤井寺市道明寺）
- パンと暮らしのcoccoya様（藤井寺市道明寺）
- 市立柏原病院 売店様（柏原市法善寺）
- 国分病院 売店様（柏原市旭ヶ丘） 他

出店販売等につきましては、くるみ福祉会ホームページやくるみの森のSNS(Facebook、Instagram)でもご確認いただけます。くるみの森へ直接お電話いただいても結構です。

072-978-3082（担当：阿部）

くるみ秋まつり 開催中止のお知らせ

日頃からお世話になっている皆様にくるみのことを知っていただき、また、地域の方々との交流を楽しめる貴重な機会として、毎年開催してきた「くるみ秋まつり」ですが、新型コロナウイルス等の感染症が拡大している状況を鑑み、大変残念ではありますが、今年度も開催を中止することになりました。

楽しみにして下さっていた皆様にはご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございません。何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

夢工房 くるみ

News
&
Reports

毎年恒例!!

土曜開所
納涼祭

8月の土曜開所では、毎年恒例の納涼祭を企画しました。当初は、ゲストを招いてのライブを予定していましたが、新型コロナ感染の再拡大の防止の為、急遽前日に予定を変更しての実施となりました。

みなさんが楽しみにしていたライブが開催できず本当に残念ではありましたが、こんな状況の中でも最大限にお祭りを楽しんでいただこうと、スーパーボールすくい、屋台風の唐揚げやポテト、ノンアルコールビールやノンアルコールチューハイ、ジュースなどを用意してもらいました。また、昼食もいつもの給食とは違い、ご自身で選んだパスタソースでパスタを食べて頂きました。「美味しかった!」「楽しかった!」と笑顔で伝えてくださる利用者さんがたくさんおられました。 <石原>

100年後も大阪がぶどうとワインの産地であるために、カタシモワインフード株式会社様と地域の様々な団体が連携してワインづくりに取り組む『100年つむぐプロジェクト』。ぶどう農家さんや企業ボランティアさんとともに、一般社団法人エル・チャレンジ福祉事業振興機構様のマッチングのもと、今年も参加させていただきました。

昨年と同じ安堂と田辺に加え、今年は駒ヶ谷のぶどう園さんでも、ぶどうの収穫や傷んだ粒を取り除く“サビ取り”をみなさんで行いました。まだ青いぶどうがある中で、色のついたぶどうを採り収穫していききました。収穫・サビ取りそれぞれに得意な利用者さんがいて、暑い中での作業でしたが、参加された皆さんの表情はとても活き活きとされており、「楽しかった!」の声がたくさん聞かれました。

収穫したぶどうは、今年中にカタシモワインフード様でワインに醸造される予定です。今から出来上がりが楽しみです! <井上>

100年つむぐプロジェクト
ぶどう収穫に参加

あっと・ほーむ

グループホームの暮らし

夏の取り組み

昨年度の夏の取り組みは、新型コロナウイルスの影響で残念ながら実施することが出来ませんでしたが、今年は予定通り、取り組みを行うことが出来ました。

今回は夕食に特別感を出したいと思い、ファミレスのオードブル、回転寿司のテイクアウトを食べて頂くことにしました。お寿司は、給食や誕生日メニューで希望を挙げられる方も多く、特に喜ばれたのではないかと思います。夕食後、一息ついた後に花火をしました。花火をしている時の反応はそれぞれで、慣れているのか楽しそうに眺めている方や、あまり馴染みがないのか、戸惑われている方もおられました。

食事や花火も、普段とはまた違った表情をたくさん見せてくださり、職員もみなさんと一緒に楽しませていただきました。

次回は、11月に秋の取り組みを行う予定です。 <くるみの樹 管理者 塚本>

